

一般社団法人
豊岡観光イノベーション

決算書類

第3期

自 平成30年4月1日
至 平成31年3月31日

一般社団法人豊岡観光イノベーション 第3期 事業報告

事業の概要と成果

第3期2018年度のインバウンドの状況は6月大阪北部地震、7月西日本豪雨、9月台風による関空閉鎖というマイナス要因がありましたが、日本全体としては前年比8.7%増3,119万人と過去最高を記録しました。豊岡も過去最高の54,330人を記録しましたが、ボリュームゾーンである東アジアが伸びず、国を下回る6.9%の伸びに留まり、外国人延べ宿泊者数62,000人の目標は達成することができませんでした。ターゲット市場として、特に力を入れて取り組んだフランス、タイについては、いずれも好調に推移しました。

今期の経営方針として、①外国人観光客向けWEBサイト「Visit Kinosaki」の更なる集客力の向上させる、②インナープロモーションを強化し、観光まちづくりへの参加者を拡大する、③新たな事業創造に挑戦する、④メディアへの露出を増やし、認知を拡大するなどを掲げて、取り組み、各事業で成果を上げてきました。

Visit Kinosakiについては、ユーザー数が昨年度の1.2倍に成長し、18.6万人がサイトに訪問しました。城崎温泉で実施している来訪者アンケートにおいて、城崎を訪問した外国人観光客のうち、23.7%がVisit Kinosakiから情報をとって来訪しているという結果になり、Visit Kinosakiが城崎を訪問するうえでの重要な情報源に成長しました。

インナープロモーションについては、2つの新たな取り組みを行いました。一つは、地域の事業者を対象として、年間を通じて開催した「WEBマーケティング講座」、もう一つは、課題となっていた英語ガイドを養成する「ローカルガイド養成講座」です。WEBマーケティング講座がきっかけで、複数の事業者が、サイト改善・リニューアル、WEB広告運用に着手、ローカルガイド養成講座の結果、10名のローカルガイドが誕生しました。

また、新たな事業創造を目指し、コウノトリツーリズムにも着手、市場調査やプログラム開発に取り組みました。さらには、メディア露出を増やす活動として、海外メディアや旅行会社に対するメールマーケティングにも着手しました。

平成28年6月1日に設立したTTIは、昨年7月31日付けで、観光庁の日本版DMO法人に登録されました。

損益状況は、営業損失7,199千円、営業外収益10,929千円となり、当期経常利益は3,730千円、税引後の当期純利益は、3,648千円と初めてプラスとなりました。

以上、関係者の皆様方のご支援、ご協力をいただき役員・職員日々業務に取り組ましました。

一般社団法人豊岡観光イノベーション 組織概要

1. 設立日

平成28年6月1日(水)

2. 社員

豊岡市

WILLER株式会社

全但バス株式会社

株式会社但馬銀行

但馬信用金庫

3. 役員

理事長 中貝 宗治

副理事長 前野 文孝

事業本部長 藤田 尚宏

理事 村瀬 茂高

桐山 徹郎

倉橋 建

宮垣 健生

武田 和徳

大社 充

小林 辰美

監事 作花 良祐

4. 事業本部職員

事業本部長(理事、派遣職員) 1名

派遣職員 4名

嘱託・臨時職員 3名

5. 基金拠出額

28,700千円

決 算 報 告 書

第 3 期

自 2018年 4月 1日

至 2019年 3月 31日

一般社団法人豊岡観光イノベーション

(一社)豊岡観光イノベーション
 貸借対照表
 2019年 3月31日 現在

単位:円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	28,170,822	I 流動負債	7,445,021
1 現金	58,499	1 未払金	4,021,699
2 預金	13,782,645	2 未払法人税等	82,000
3 売掛金	73,160	3 前受金	10,000
4 前払金	0	4 預り金	74,699
5 立替金	505,268	5 仮受金	3,256,623
6 未収入金	13,751,250	II 固定負債	0
II 固定資産	3,474,210	負債合計	7,445,021
1 有形固定資産	20,876	純資産の部	
・ 一括償却資産	20,876	I 純資産	24,200,011
2 無形固定資産	453,334	1 基金	28,700,000
・ ソフトウェア	453,334	2 利益剰余金	△ 4,499,989
3 投資その他の資産	3,000,000	・ 繰越利益剰余金	△ 4,499,989
・ 差入保証金	3,000,000	純資産合計	24,200,011
資産合計	31,645,032	負債・純資産合計	31,645,032

(一社)豊岡観光イノベーション
損益計算書

自 2018年 4月 1日
至 2019年 3月31日

単位:円

科目		金額	備考
I	純 売 上 高		
1)	Visit Kinosaki 手数料	648,615	
2)	ツアー 等 売 上 高	5,865,247	
3)	視 察 売 上 高	1,796,013	
4)	会 費 収 入	1,335,000	小計 9,644,875
5)	委 託 料 収 入		
	・ Visit Kinosaki 運 用	3,824,000	
	・ Visit Kinosaki 閑 散 期 対 策 事 業	633,300	
	・ 神 鍋 インハ'ウント'フ'ロシ'ェクト	3,005,000	
	・ 欧 米 豪 BtoB マーケティング	918,000	
	・ インバウンド体験プログラム強化事業	2,983,000	
	・ 観 光 施 策 評 価 指 標 テ'ータ 収 集	1,890,000	
	・ 閑 散 期 団 体 誘 客 拡 大 事 業	11,000,000	
	・ 創 業 支 援 セ ミ ナ ー	1,123,000	
	・ フラップトヨオカ 管 理 運 営	360,750	小計 25,737,050
		<u>35,381,925</u>	
II	売 上 原 価		
1)	ツアー 関 連 経 費	5,130,910	
2)	委 託 料 関 連 経 費	7,550,000	
3)	視 察 関 連 経 費	629,360	<u>13,310,270</u>
			22,071,655
III	売 上 総 利 益		
1)	販 売 費 お よ び 一 般 管 理 費		
1)	給 料 手 当	4,446,075	
2)	賞 与 手 当	675,900	
3)	法 定 福 利 費	833,096	
4)	広 告 宣 伝 費	6,605,541	
5)	旅 費 交 通 費	3,892,242	
6)	交 際 費	550,325	
7)	会 議 費	142,535	
8)	車 両 費	357,100	
9)	通 信 費	343,624	
10)	水 道 光 熱 費	267,584	
11)	租 税 公 課 費	63,700	
12)	消 耗 品 費	664,849	
13)	共 益 費	240,000	
14)	賃 借 料	1,392,000	
15)	リ 一 ス 料	700,488	
16)	修 繕 費	64,800	
17)	保 険 料	143,150	
18)	支 払 手 数 料	1,573,254	
19)	諸 会 費	12,700	
20)	減 価 償 却 費	285,244	
21)	委 託 費	6,000,000	
22)	研 修 費	16,500	<u>29,270,707</u>
			▲ 7,199,052
IV	営 業 外 収 益		
1)	受 取 利 息	122	
2)	市 補 助 金 収 入	8,000,000	
3)	県 補 助 金 収 入	2,587,000	
4)	雑 収 入	341,808	<u>10,928,930</u>
			3,729,878
	経 常 利 益		3,729,878
	税 引 前 当 期 純 利 益		82,016
	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 当 期 純 利 益		<u>3,647,862</u>

個 別 注 記 表

自 2018 年 4 月 1 日

至 2019 年 3 月 31 日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する基本要領によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法

無形固定資産・・・定額法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。